

警鐘レポート4 気管切開術後早期のチューブ逸脱・迷入による死亡

事例6

< 事例概要 >

- ・慢性閉塞性肺疾患、肺炎、人工呼吸管理中
- ・気管切開術翌日、オムツ交換と体位変換時に気管切開チューブが抜け、バッグバルブマスク換気を開始したがSpO₂が低下。チューブを再挿入後、吸引カテーテルが入らなかった。チューブからバッグバルブ換気を開始したところ、顔面から上半身にかけて皮下気腫を認め、チューブ逸脱から約1時間後に死亡。
- ・死因：呼吸不全、換気不全疑い。解剖有、Ai有。